UIFAニュース

発行　宇治市国際親善協会
事務局　〒611－8501　宇治市宇治琵琶33 宇治市役所秘書課内
電　話　0774－22－3141（内線2057）　FAX　20－8776
E-mail BCH04550@nifty.com　ホームページ http://homepage3.nifty.com/uifa/

第　37　号
平成15年（2003年）9月

宇治市日本ラオス友好協会がラオス日本友好協会と友好交流協定を締結

当協会の会員である宇治市日本ラオス友好協会では、このたび、ラオス日本友好協会と友好交流協定を締結しました。ここでは、協定調印のためラオスを訪問した同協会常務理事の中野昭仁さんに、これまでの経過とラオスを紹介していただきました。

調印式のもよう

サバイディー…　これが挨拶であり、ここからラオスの一日が始まります。

今回、「宇治市日本ラオス友好協会」とラオス人民民主共和国の「ラオス日本友好協会」との友好交流協定の調印締結のため、九月七日から十三日まで、中川恵次・宇治市日本ラオス友好協会会長（宇治商工会議所会頭・宇治市国際親善協会副会長）を団長とする十一名で訪問団を結成し、仏教国ラオスを訪問しました。

☆　☆　☆

ラオスってどんな国？

インドシナ半島に存在するラオスは東にベトナム、西にタイ、北には中国とミャンマー、そして南にはカンボジアの五カ国に国境を接する内陸国で、国土は、二十三万六千八百平方㎞、そのうち約七〇％が高原や山岳地帯で形成されています。人口は約五二〇万人です。

国民の生活の源となっているのはメコン川です。チベット高原から南シナ海に注ぐまで全長四三五〇㎞。その内、原生林の中を大きく蛇行しながら森の国ラオスを一九〇〇㎞にわたって流れ、南部ではその川幅は十四㎞にも達する大河です。

ラオスと日本とのかかわりは大きく、我が国政府は一九九九年からは、無償資金協力によって国際空港である「ワッタイ空港」の新ターミナルや道路整備、ダム建設にも資金援助や円借款による協力を行っています。

また、民間からの資金援助の依存度も高く、宇治市内にある宗教法人「庚申会龍神総宮社」も積極的に教育に関する資金を援助。一九九九年にラオス第二の都市ルアンパバーンにナールアン小学校を建設し寄贈、更にその後もラオス教育振興財団に教育資金の援助を続けられています。

☆　☆　☆

ラオスとの友好の契機

ルアンパバーンは、宇治上神社・平等院と同時期に、街全体がユネスコの「世界遺産」に指定されており、こうした関係から、一昨年より宇治市とラオスの友好関係を結ぶ機運が上昇。これを契機に本年四月、市民団体「宇治市日本ラオス友好協会」を設立。現在七十五の企業・団体・個人の会員を擁しており、趣旨にご賛同いただける方を今も募集中です。

本協会の活動は、特に毎年数名程度の会員をラオスに派遣し、人的交流を中心にラオスの見聞を広めると共に、ラオスからの親善使節の受け入れを大きな目的としています。

☆　☆　☆

九月八日に調印

本協会とラオス日本友好協会（会長＝ポーンメーク保健相）とは、九月八日に友好交流協定の調印を取り交しました。

これには、本年が小泉首相の提唱によりASEAN諸国の賛同を得て開始された「日本ASEAN交流年2003」であることを踏まえ、国際機関日本アセアンセンターの後援を得ています。

調印式には、ソムサワート・レンサワット同国副首相兼外務大臣をはじめ橋本逸男駐ラオス大使、ピムマソーン・ルアンカムマー教育相等政府要

人並びにソムピェン・サイニャデートラオス教育振興財団理事長をはじめ、多くの政財界人の列席のもと、中川惠次宇治市日本ラオス友好協会会長とポーンメークラオス日本友好協会会長両名により調印書にそれぞれ署名しました。

☆　☆　☆

ラオスで宇治を紹介

本協会の今回のラオス訪問のもう一つの目的には、ラオス国民に「宇治」を紹介することがありました。

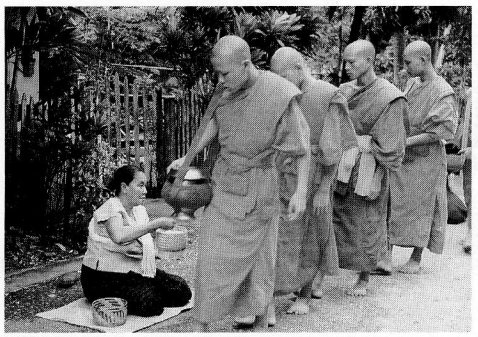
九月九日には、ラオス教育振興財団主催の奨学金贈呈式が、学生・先生・父兄等約八百人の参加者によって挙行。その会場である国際文化会館において、宇治の観光写真展示のほか、グリーンティーの接待、京都芸術高等学校の学生にデザインしていただいた友好交流協定調印記念Tシャツとうちわの配布を行い、参加者から非常に大きい関心を集めました。特に五百枚用意したTシャツは、約五分で品切れになる盛況ぶりでした。

また、この事業は、会場の設営から接待まで調印団全員の協力によって成し得た結果であり、友好関係を示す意味において大きな成果を挙げることができました。

その後、一行は首都ヴェンチャンから飛行機で約四十五分に位置するルアンパバーンに移動、庚申会が寄贈された小学校を訪問し、生徒に文房具を贈りました。経済的に恵まれているとは言い難い暮らしの中にも、子供たちの目の輝きが非常に印象的で、人々の心は常に豊かで微笑を絶やさない国柄を感じました。

☆　☆　☆

今回の訪問では、久保田宇治市長から預かった、ソムサワート・レンサワット同国副首相兼外務大臣宛の親書を手渡しました。九月三十日には、その答礼をラオスからの親善留学生キェンカーン・ポンマチャンさんから久保田市長に伝達され、このように、宇治市とラオスの友好関係は今後ますます大きな輪になるものと確信し、期待しています。



まちかどで見かけた托鉢風景

宇治市調査団がヌワラエリヤ市を訪問

宇治市の友好都市のスリランカのヌワラエリヤ市を、宇治市からの調査団（西川重雄・市国保年金課長ら二人）が訪問。その団員に、ヌワラエリヤ市の印象を書いてもらいました。

広大な茶園風景

調査団は、九月四日から一週間、スリランカを訪問しました。

ヌワラエリヤ市は、スリランカの中央山間部、標高一八〇〇mの高地にあります。

コロンボは、日本の夏並みの暑さでしたが、聖都キャンディーから、ヌワラエリヤへと向かう道は上り坂が続き、車窓から入ってくる風も、涼しさを増して来ました。

同市に入る数時間前から、道の両側の丘陵地には、広々とした茶園が広がります。「プランテーション」と呼ばれ、今は「エステート」と呼ばれる大企業農園は、日本で想像していた以上の広さでした。もちろん、ヌワラエリヤ市にも広大な茶園はあり、あちこちには、四～五階建ての大規模な茶工場「ティーファクトリー」が建っていました。

聞くところでは、一本の木から年に何回も茶摘みをするそうですが、ヌワラエリヤ市に入ったのが日曜日であるためか、茶摘みをする人の姿を殆ど見かけませんでした。機械摘みをしている様子は、まったくありませんでした。

＊　＊　＊

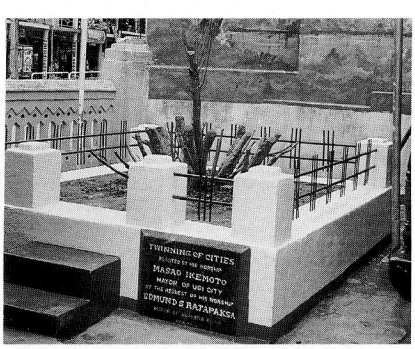
緑豊かなまち

ヌワラエリヤ市の入口には、英語で「ガーデンシティーヌワラエリヤ市にようこそ」と書かれた、大きな歓迎ゲートがありました。

ヌワラエリヤ市は、紅茶作りのほか、寒冷な気候を利用しての野菜作り、コロンボなどの大都市住民の避暑地・別荘地としても有名だそうで、現職大統領や副大統領の別荘もありました。

街の中心部には、緑の美しいビクトリア公園やスリランカでも屈指の由緒のあるゴルフ場があり、市の周囲には深く広大な森林もあり、ガーデンシティーの言葉どおり、緑にあふれていました。

中心部からすぐのところには、発電のための人造湖であ



宇治市から贈られた茶の木。市役所入口の横にありました。

るグレゴリー湖があり、この湖の周りも将来は整備して、市民の憩いと観光に役立てたい、ここから市を見下ろす山の頂上まで、ロープウエイも引きたいと、観光都市としての整備を目指す夢を、応対してくれた市職員のヘラトさんが聞かせてくれました。

道路の整備は、幹線道路の車道部分だけが舗装されている状態でしたが、それはスリランカ全体を通じて見られました。これからのスリランカの経済発展に合わせて整備が進むものと期待しています。

＊　＊　＊

整備されていた日本庭園

ビクトリア公園には、一九八七（昭和六十二）年に宇治市民による作庭団が造った日本庭園があります。

きれいな芝生に囲まれた池の中に、二本の石灯篭が立つ島が見えました。石灯篭には傷んだ様子はなく、島全体にも雑草は見られず、きれいな管理状態でした。池の横には、宇治市とヌワラエリヤ市との友好関係を刻んだ石碑も設置されていました。

ビクトリア公園全体に管理が行き届いており、四月には、ここで花祭りが一ヵ月間開催され、大勢の人で賑わうそうです。

また、公園を出るとヌワラエリヤ市の中心市街地で、イギリス風建築の郵便局舎が向かい側に見え、商店街は多くの人で賑わい、活気にあふれていました。

ビクトリア公園内の日本庭園

＊　＊　＊

宇治との友好交流を希望

ヌワラエリヤ市役所は、宇治市役所と比べると小さい建物でした。敷地を入ったすぐ横には、宇治市から同市に送られた茶樹が植えられた一画があり、記念のプレートも埋められています。

現市長のカルナラトネさんは、四〇歳代の元ビジネスマンで、新しいアイデアを市政に反映させたり、環境改善に取り組んだりと、昨年四月の就任以来、精力的に仕事に取り組んでおられる方でした。

宇治市との友好都市関係を多くの市民に知って欲しいと、市役所の掲示板に「友好都市コーナー」を設けておられ、宇治市の地図や宇治市長からの手紙が貼ってありました。

副市長、市議会議員の皆さんを含め、お会いした全員が、宇治市との友好交流を望んでおられ、今後、情報交換を進め、相互理解を深めることを話し合いました。

ヌワラエリヤ市長と語る。左から三人目は同市で活動している青年海外協力隊員の有水さん。

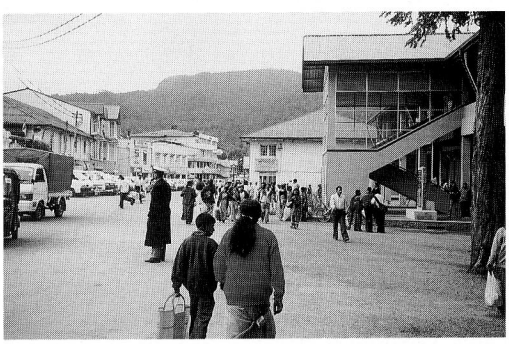
＊　＊　＊

親日の国

両国の歴史的な経過や日本からの積極的な国際協力があることから、スリランカでは、対日感情は極めて良く、日本語の学習熱も盛んだそうです。

ヌワラエリヤ市でも、日本語を勉強したいが、先生がいないので協力して欲しいとの声を聞きましたし、生徒たちからは、日本の子どもたちと友達になりたいとのメッセージをもらいました。

行政・議会関係者も含め、お会いした皆さんからは、宇治市を通じて日本をもっと知りたい、日本から学びたいとの、強い思いを感じました。



ヌワラエリヤの中心街

＊　＊　＊

スリランカの治安

調査団は、在スリランカ日本大使館と、JICA（国際協力事業団）コロンボ事務所も訪問しました。

日本大使館では、政府・反政府組織共に、掲げている目標＝和平は明らかなので、以前のようなテロが再発する心配はないと見ていました。ただ、他国と同様に犯罪被害への備えは必要とのこと。調査団も、危険を感じるようなことは一度もありませんでした。

JICA事務所では、各種隊員七十二人が、スリランカ各地（反政府組織の拠点地域は除く）で活動しているとの説明を受けました。隊員に危険が及ぶ可能性がある場合はすぐに現地を撤退させるので、現状は、そのレベルではないことになります。

また、限られた移動範囲でしたが、ヌワラエリヤ市を含む各地で、多くの欧米人や日本人の観光客を見かけました。今後、日本を含む世界各地からのスリランカ観光客は、着実に増加のペースを速めることでしょう。

今秋の協会事業のお知らせ

英語と中国語語学講座（入門編）を開催

恒例の語学講座を、今年度も次の要領で開きます。

いずれも入門編ですので、初めて、あるいは久しぶりに外国語を学ぶきっかけにしたい方は気軽にご参加ください。

◎日程…十一月十九日～十六年三月三日の毎週水曜日、午後七時～八時半。全十二回。年末年始休講　◎会場…生涯学習センター　◎対象…市内在住か在勤で、十二回続けて受講できる方　◎定員…英語＝二十五人、中国語＝十五人。いずれも先着順　◎受講料…一万円（協会会員は八千円）

◎申し込み…十月十四日㈫から協会事務局へ電話で。

外国人留学生の一泊ホストファミリー募集

留学生探訪ツアーを十一月一日㈯・二日㈰に実施します。

この事業は、宇治市や近郊に在住の外国人留学生に、スタンプラリーへの参加や平等院見学を通じて、宇治市を知り、一泊のホームステイを通じて、宇治市民との友好交流を深めてもらうものです。

ホストファミリーには、一日㈯の午後に市役所で、留学生（一～二名）を引き取り、一泊の滞在中、ご家族との交流を深め、二日㈰には一緒にスタンプラリーに参加し、平等院も見学していただきます。なお、平等院見学料や二日㈰の昼食は協会で負担しますが、留学生の一泊滞在費（食事代含む）は、ホストファミリーで負担していただきます。

ホストファミリーを引き受けていただける方は、十月十五日㈬までに、協会事務局までご連絡ください。十月十七日㈮午後七時から宇治公民館で、説明会を開きます。

カムループス市訪問団来訪歓迎事業に参加を

カムループス市公式訪問団一行二十一人（予定）が、十一月十三日㈭から十七日㈪まで、宇治市に来訪されます。

当協会では、一行を温かくお迎えし、友好を深めるため、次の事業を実施します。ご協力をいただける方は、十月二十日㈪までに、協会事務局までご連絡ください。

☆ホームビジット
実施日＝十一月十五日㈯

一行の数名を自宅に招き、一緒に夕食をしながら、家族そろっての友好交流をしていただくものです。

食材費は招待人数に応じてお渡しします。また、招待者を市役所まで迎えに来て、帰りは宿泊先ホテルまでタクシーで送り出していただきます。

☆交流事業
実施日＝十一月十六日㈰の午前中、生涯学習センターで

前回は、おにぎりや餅つきパーティーを開きました。今回も、一行と一緒に楽しい交流のひとときを過ごしたいと思います。

参加者募集

設立30周年記念「観月の夕べ」

日　時　10月12日（日）18:00～19:00
場　所　萬福寺境内・中和園（雨天時は変更）
内　容　二胡奏者・韓　秋月さん
　　（西安出身）の演奏
主　催　宇治市日本中国友好協会
参加費　無料、予約不要。
　　17:30から総門前で受付
懇親会　19時から宝善院で。
　　参加費7,000円、予約制。
申し込み先は上林さんへ　Tel 22-2513

世界の料理教室

講　師　ネパール料理：サビタ・シュレスターさん
　　ドイツ料理：ヤナ・ベドナレックさん
日　時　10月19日（日）10:00～14:00
場　所　宇治公民館１階調理室
主　催　宇治国際交流クラブ
参加費　クラブ会員以外700円、外国人無料
定　員　30名（先着順）
締め切り　10月16日（木）
申し込み先　酒見さん　Tel 23-6836
　　Fax 46-1907

中央公民館まつり

10月18日（土）・19日（日）
ケニア民族舞踊（特別出演）
18日（土）14:30～15:00
他にも多彩なイベントがあります
参加無料・申し込み不要
問い合わせ先は中央公民館 Tel 39-9258

雑観雑感

ヌワラエリヤ市に行って来ました。

同市役所には、我が国の国際協力事業団青年海外協力隊員の有水史絵さんが赴任しておられ、今回の訪問では大変にお世話になりました。

また、同事業団のシニアボランティアとしてコロンボで活動されている、宇治市在住の柳原明彦さんにも、大変親切にしていただきました。

スリランカでは、第二次世界大戦後の復興と発展を果たした日本に、大きな関心を寄せています。

それは、経済支援だけでなく、日本が発展に至ったノウハウを知りたい、日本から多くを学びたいと言うものです。

こうした中、国際協力事業団を通じて、既に現地の最前線で多くの日本人が、同国発展のために活躍しています。

彼らの後に続く人材が、宇治市から出てくれることを期待しています。（橋本）